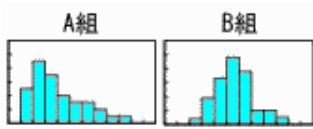


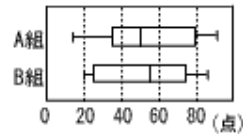
ヒストグラム

- ・分布の形や最頻値はわかりやすい
- ・中央値はわかりにくい



箱ひげ図

- ・中央値を基準
- ・データの散らばりがわかりやすい



印刷して、紙の上でやってネ!

箱ひげ図から読み取りで、必ず正しいといえることはどれですか。すべて選び、記号で答えなさい。

<p>100人を対象とした、20点満点のテスト2回目</p> <p>1 ア 最大値は、1回目よりも2回目の方が小さい。 イ 中央値は、1回目よりも2回目の方が大きい。 ウ 四分位範囲は、1回目よりも2回目の方が小さい。 エ 範囲は、1回目よりも2回目の方が大きい。</p>	<p>A組とB組の生徒それぞれ35人ずつが、1学期に読んだ本の冊数</p> <p>2 ア 範囲は、A組もB組も同じである。 イ 中央値は、A組の方がB組より小さい。 ウ 9冊以下の生徒は、A組の方がB組より多い。 エ A組にもB組にも、10冊の生徒が必ずいる。</p>
<p>1組と2組の生徒それぞれ31人ずつが、夏休みに読んだ本の冊数</p> <p>3 ア 1組と2組の平均値は等しい イ 2組の第3四分位数の方が、1組の第3四分位数より大きい ウ どちらの組も、データの四分位範囲は9冊である。 エ どちらの組も、読んだ本が7冊以上の生徒は8人以上いる。 オ どちらの組にも、読んだ本が10冊の生徒が必ずいる。</p>	<p>A組とB組の生徒それぞれ32人ずつの、ハンドボール投げの記録</p> <p>4 ア A組もB組も、範囲はともに同じ値 イ A組もB組も、四分位範囲はともに同じ値 ウ A組もB組も、中央値はともに同じ値 エ 35m以上の人数は、B組よりA組の方が多い。 オ 25m以上の人数は、A組もB組も同じ</p>
<p>AチームとBチームの昨年の各80試合の得点の分布のようす</p> <p>5 ア 両チームとも、得点が9点の試合があった。 イ 両チームとも、得点が8点以上の試合が15試合以上あった。 ウ 両チームの得点の四分位範囲は等しい。 エ 範囲は、Aチームの方がBチームの方より大きい。 オ Bチームの8点以上の試合数は、Aチームの9点以上の試合数の半分である。</p>	<p>ある地域の2001年と2021年の9月の「日最高気温」</p> <p>6 ア 2001年では、半分以上の日が30℃以上である。 イ 2021年では、平均値が30℃である。 ウ 気温が25℃以下の日は、2021年より2001年の方が多い。 エ 気温の散らばりの程度は、2001年より2021年の方が小さい。</p>